

# わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



## 世界に誇る！高知の食☆

皆さんご存知のとおり、高知の「食」は、観光客の方にとっても大きな魅力のひとつであり、さんさんと降り注ぐ太陽、雄大な大自然の恵みを受けた四季折々の食材が豊富です。

また、じゃらんリサーチセンターが全国15,000人の宿泊旅行者を対象に実施した「じゃらん宿泊旅行調査」の「地元ならではのおいしい食べ物が多かった」部門では、2016年度に1位を獲得するなど、全国的に高い評価をいただいています。

そんな人々を魅了する高知の食を、より多くの方に知ってもらい、本場・高知で土佐流「おもてなし」ができるといいですね。

## 土佐の日曜市散策とカツオの薫焼きタタキ体験ツアー



体験型観光商品「土佐の日曜市散策と薫焼きタタキ体験」が平成30年4月より販売開始となります。

### ●日曜日

日曜市は、出展数およそ420店、市の長さ約1.3km、300年以上の長い歴史があり、全国にも様々な街路市があるなか、終日路上で開かれる市としては日本一の規模を誇ります。多くの方に高知の文化に触れていただき、新鮮な食材を味わっていただくよう取り組んでおります。

### ●カツオの薫焼きタタキ体験

創業150年余り高知で4代続く老舗「魚屋（いおや）」で、自身で薫焼きしたカツオのタタキを召し上がれます。本場の旨いカツオのタタキを多くの方に体験していただくよう取り組んでおります。

## “土佐の「おきゃく」”

今や高知の春のイベントとしてすっかり定着した“土佐の「おきゃく」”は、高知市中心街が会場となり、お酒とごちそうを囲んで、うれしいこと・たのしいことをみんなで分かちあう、大きな宴会のようなイベントです。

2018年3月3日（土）～11日（日）の開催期間中は、ご当地グルメ屋台や、高知の料理人たちによりダイナミックに盛り付けられた皿鉢料理などを展示する「南国土佐皿鉢祭」など、高知ならではの食を満喫できるイベントのほか、アートや音楽、スポーツなどのイベントも行われます。

観光客も地元の人と一緒に、みんなで大いに盛り上がる「おきゃく」で、高知らしさを体感しながら、高知の食を心ゆくまで味わってみませんか。

